

令和3年度シラバス

理学療法士科

神戸総合医療専門学校

科目名	授業形態	担当教員名	
スポーツ障害理学療法学	講義・演習	中山 伸治・藤 信太郎	
時間数（単位数）	授業回数	年次	開講時期
30 時間 (1 単位)	15 回	2 年次	後期

授業の目的・概要

スポーツ活動は、幼少期の心身機能の向上、中高年の健康維持・増進、QOL向上、トップアスリートの記録更新・勝利など様々な目的で行われている。スポーツ活動で効果や結果を出すためにはトレーニングレベルの向上が必須であるが、向上すればするほど、障害・外傷のリスクに逆に非常に高くなり、スポーツ活動を継続できなくなる選手や愛好家が多い。

本講義では、前半にスポーツ障害・外傷の原因とメカニズム、一般的なケア（ストレッチング、アイシング、テーピング）等について、後半は上肢、体幹、下肢の代表的なスポーツ障害・外傷の発生機序、病態を学習する。

授業の到達目標

スポーツ障害のリハビリテーションの知識と技術を習得する。

授業計画

回	内容
1	スポーツ障害・外傷概論 【中山】
2	ストレッチング 演習 【中山】
3	アイシング 講義 【中山】
4	アイシング 演習 【中山】
5	上肢のスポーツ障害・外傷のリハビリテーション（肩関節①）【中山】
6	上肢のスポーツ障害・外傷のリハビリテーション（肩関節②）【中山】
7	上肢のスポーツ障害・外傷のリハビリテーション（肘関節）【中山】
8	体幹のスポーツ障害・外傷のリハビリテーション 【中山】
9	下肢のスポーツ障害・外傷のリハビリテーション（膝関節①）【中山】
10	下肢のスポーツ障害・外傷のリハビリテーション（膝関節②）【中山】
11	下肢のスポーツ障害・外傷のリハビリテーション（膝関節③）【中山】
12	下肢のスポーツ障害・外傷のリハビリテーション（膝関節④）【中山】
13	下肢のスポーツ障害・外傷のリハビリテーション（下腿・足関節①）【藤】
14	下肢のスポーツ障害・外傷のリハビリテーション（下腿・足関節②）【藤】
15	下肢のスポーツ障害・外傷のリハビリテーション（下腿・足関節③）【藤】

成績の評価法と基準

種別	割合	評価基準・その他備考
定期試験	100%	講義割合から問題を出す。
レポート		
小テスト		
平常点		
その他		
自由記載		

教科書

書名	著者・編集者名	出版社名
改訂版 スポーツ外傷・障害に対する術後のリハビリテーション 改訂版	園部俊晴 他	運動と医学の出版社
クライセッター～スポーツ外傷の管理における冷却療法～ 1版	ケネス・L・ナイト	ブックハウスHD

自由記載

参考文献

書名	著者・編集者名	出版社名

自由記載

備考